

科目名	ネットワーキングⅡ	英文表記	NetworkingⅡ	24年3月18日		
科目コード	4312					
教員名:角田 正豊 技術職員名:				作成		
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科	4年	選択	学修	2単位	講義	後期
科目目標	大企業のLANのパフォーマンスを最大に生かすためのプロトコルを使用するのに必要な知識とスキル修得する。					
総合評価	中間試験40%、期末試験60%で評価し、60%以上を合格とする。					
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		
	①	LANおよびWANのプロトコルを使用するのに必要な知識を身につける。	⇒	身につけているか期末試験で評価する。		
	②	ネットワーク機器を設定できるスキルを身につける	⇒	身につけているか機器設定試験(中間試験)で評価する。		
	③		⇒			
			⇒			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-3
授業概要、方針、履修上の注意	<p>授業概要: エントリーレベルのネットワーク技術者およびヘルプデスク技術者に必要なレベルで、ルーティング、スイッチングについて学習する。</p> <p>方針: Cisco Networking Academyのonlineプログラムを用いて自主的に学習を進めることが基本であり、受身でなく積極的に学習に取り組むことが必要である。</p>					
教科書・教材	CCNA Discovery : エンタープライズにおけるルーティングとスイッチング入門					
授 業 計 画						
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容		自学自習 (予習・復習)内容	
1		2				
2		2				
3		2				
4		2				
5		2				
6		2				
7		2				
8		2				
9		2				
10		2				

11		2		
12		2		
13		2		
14		2		
15		2		
期末	期末試験	[2]		
16	オリエンテーション	2	授業概要、注意事項の説明	
17	ルーティング	2	ルーティングプロトコル、	
18	ルーティング	2	RIPの設定	ルーティング
19	ISPサービス	2	トランスポート層プロトコル	
20	ISPサービス	2	DNS、サービスプロトコル	ISPサービス
21	クラスレスルーティング	2	クラスレスルーティングの特徴、RIPver2の設定	
22	EIGRP	2	EIGRPの特徴と設定	EIGRP
23	中間試験	2	中間試験	
24	OSPF	2	リンクステートプロトコルの特徴	
25	OSPF	2	OSPFの特徴と設定	OSPF
26	スイッチングネットワーク	2	スイッチングの基本とスパンニングツリー	
27	VLAN	2	VLANの基礎	
28	VLAN	2	VLANトランキング	
29	VLAN	2	VLAN間のルーティング	VLAN
30	まとめ	2	これまでの学習内容の復習	
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	2時間×15回の自学自習時間を時間割に組み込み、教員の指導の下で自学自習を行う。			2時間×15回
②	各課終了ごとに学習内容を復習し、その課のオンラインテストを受験する。			4時間×4回
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)